

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市宮内町1丁目マンション	階数	地上14F
建設地	兵庫県尼崎市宮内町1丁目5番1他	構造	RC造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	156 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年11月25日
敷地面積	1,066 m ²	作成者	株式会社プライム・デザイン 沖野 洋一
建築面積	378 m ²	確認日	2024年11月28日
延床面積	4,016 m ²	確認者	株式会社プライム・デザイン 沖野 洋一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★	標準計算 30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆ ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+	

2-4 中項目の評価(バーチャート)
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境 Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.5 機能性 耐用性 対応性 Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.8 生物環境 まちなみ 地域性・ LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.1 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的 LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9 水資源 非再生材料の 汚染物質 LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.9 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		その他
総合 施工上可能な限り断熱を施工し損失を抑制すると共に、高効率機器や節水型機器を採用し、敷地内温熱環境の向上や資源の保護に努めています。		特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、化学汚染物質による空気質汚染を回避しています。	Q2 サービス性能 給排水配管において更新必要間隔の長い配管を使用したり、維持管理しやすい設計となっています。	Q3 室外環境（敷地内） 緑地を適度に設けてまちなみや景観に配慮しています。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材のデティールを採用しています。	LR3 敷地外環境 LED照明を採用して設備システムの高効率化を図っています

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される